

令和 7 年度 事業報告書及び附属明細書

令和 7 年 4 月 1 日 から
令和 8 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 浄土宗ともいき財団

目 次

令和7年度 事業報告（概要）	1
1 公益目的事業	
（1）地域貢献支援事業	2
（2）広報・啓発事業	3
（3）相談活動（心といのちの相談所）※	4
（4）国際協力事業（休止）	5
2 収益事業	
（1）出版事業	5
（2）物品販売事業（休止）	5
3 管理部門	
（1）会員等の拡充	5
（2）会議	5

※本来、広報啓発事業に含まれる「相談活動（心といのちの相談所）」は、「令和3年度事業報告書及び附属明細書」以降、その事業内容の実態から見て、広報啓発事業とは別の独立した事業分野として扱うことが適当と判断されたので、目次において、独立した項目として明記している。

令和7年度 事業報告（概要）

1 公益目的事業については、本財団の目的である、「ともに助け合い、支えあう、『ともいき社会』の実現」のために、地域貢献支援、広報・啓発、相談活動の3分野で事業を実施した。

このうち、地域貢献支援事業の中核である助成事業は、前年度に引き続き、浄土宗寺院、僧侶及び関係団体を対象に募集と審査を行い、各地域における社会貢献活動を支援し「ともいき社会」の実現を推進した。

広報・啓発事業においては、助成採択団体の活動密着型動画シリーズ「for」の制作・公開を継続するとともに、ホームページの全面リニューアルを実施した。新ホームページでは、特に助成事業及び相談事業をより分かりやすく打ち出し、本財団の活動の全体像と役割が利用者に明確に伝わる構成とした。加えて、インスタグラム等のSNSも活用しながら対象や目的に応じた情報発信をタイムリーに行い、広報機能の強化を図った。

次に、心といのちの電話相談室の運営を中心とする相談活動は、現任相談員の資質向上を図る研修会を実施するとともに、新規相談員養成講座を開講し、相談体制の維持・充実を図った。さらに、浄土宗僧侶・寺族を対象とした連続オンライン講座を開講し、傾聴やグリーフケア等に関する学びの機会を提供した。これにより潜在的に電話相談に関心がある人材の掘り起こしを行い、浄土宗内における対人援助への意識向上に寄与した。

2 収益事業については出版事業として令和8年版『浄土宝暦』を発行した。

3 管理部門では、定時及び臨時の評議員会、理事会等を会場開催とウェブ開催を併用した決議及び決議の省略の方法によって実施し、理事会を4回、評議員会を2回開催した。このうち、評議員及び役員の各任期満了となる7月2日の第32回評議員会では、次期の「評議員及び役員の選任」が行われた。

1 公益目的事業

(1) 地域貢献支援事業（公1）

① 助成事業

寺院や僧侶が各々の地域で「ともいき社会」を実現するための中核となることを目標に、実施主体である浄土宗寺院、僧侶、関係団体から応募を受け付け、外部委員を含む審査委員会において、あらかじめ定め、公表した基準に従って助成対象と助成額を決定した。また、助成先の現地調査及び事後評価を行った。なお、令和6年の浄土宗開宗850年を記念して助成事業をより広く社会に貢献するものとするために新設した100万円を上限とする第二類は、これを継続した。

ア 助成審査委員会：2回開催（6ページ）

イ 令和7年度助成募集要項、応募書類の編集及び作成

ウ 実績（9～10ページ 別紙1）

- | | |
|---------|--|
| ・ 区 分 | 第一類：助成上限金額 50 万円、第二類：助成上限金額 100 万円 |
| ・ 募集期間 | 1 次募集：令和 6 年 12 月～令和 7 年 2 月 10 日
2 次募集：令和 7 年 6 月 6 日～8 月 31 日（第一類のみ募集） |
| ・ 応募件数 | 90 件（前年度 92 件）第一類：80 件 第二類：10 件
1 次募集 第一類 60 件 第二類 10 件
2 次募集 第一類 20 件 |
| ・ 採択件数 | 71 件（前年度 80 件）第一類：66 件 第二類：5 件
1 次募集 第一類 50 件 第二類 5 件
2 次募集 第一類 16 件 |
| ・ 現地調査 | 11 件（前年度 14 件） |
| ・ 関連教区数 | 31 教区（前年度 34 教区） |

② 地域貢献活動活性化のための啓発活動

ア 令和7年度助成金交付式／令和6年度活動報告会

- ・ 1 次募集の採択団体対象

日時 令和7年5月29日（木）13:00 交付式 16:00 交流会

会場 The Place of Tokyo（東京都港区芝公園3丁目5-4）

- ・ 2 次募集の採択団体対象

日時 令和7年10月8日（水）14:00 交付式

会場 Zoom によるオンライン開催

イ 他団体との連携活動

- ・ 浄土宗総合研究所 公開研究会 「浄土宗における社会貢献の現在と未来」

助成データ提供

今岡達雄（浄土宗総合研究所所長・ともいき財団助成審査委員長）

基調講演「浄土宗と社会貢献 ― 近年の浄土宗ともいき財団の助成傾向を中心に」

令和8年2月27日（金）13:30～16:30

浄土宗教化研修会館（源光院）／Zoom ウェビナー

- ・ 浄土宗総合研究所 プロジェクト「浄土宗寺院における社会事業の地域間連携の展開」

助成団体情報提供 研究員による現地調査

ウ 説明会

6月23日 浄土宗山形教区寺庭婦人会研修会 「助成事業について」 講演・説明

③ 被災者支援のための緊急助成

激甚災害指定の災害発生もあったが、総合的に判断して募集を行わなかった

(2) 広報・啓発事業

① 「ともいき懇話会」

令和7年度の実施はなかった。

② 助成団体の活動紹介動画の制作

助成団体の活動内容をより深く知ってもらうために、動画シリーズ「for」を制作し、YouTubeで配信した。

- ・#7 滋賀教区 徳源寺「ごはんの会」11月配信
- ・#8 京都教区 西念寺「地域の森づくり」2月配信
- ・#9 東京教区 自死・自殺に向き合う僧侶の会「自死・自殺に向き合う活動」3月配信

③ 一般広報活動

- ・ホームページ、ソーシャルメディアで助成事業、電話相談等についての広報、ともいきエッセイの連載等を実施した。
- ・印刷物 事業パンフレット「浄土宗ともいき財団の活動 令和7年版」制作(6,800部) 正住寺院、各種会議などで配布した。

(3) 相談活動(心といのちの相談所)

仏教精神に基づく電話相談室(「心といのちの電話相談室」)の運営、及び、対面とオンラインを組み合わせた研修等を実施し、相談員の育成及び資質向上に取り組んだ。

① 「心といのちの電話相談室」の運営(相談員数:26名)※3月31日現在

毎週月曜日 10時~16時まで実施した。限られた時間にも関わらず、多くの相談が寄せられた。
年間の相談受付日数:37日(前年度41日)、総着信数866件(前年度929件)

② 電話相談員養成講座の開催

第11期となる養成講座を下記のとおり全6日間(12講座、33.5時間)実施した。

申込者6名、受講者5名、修了者5名、相談員委嘱者4名

- 第1回:1月8日(会場開催)、第2回:1月20日(オンライン)、
- 第3回:1月27日(オンライン)、第4回:2月10日(オンライン)
- 第5回:2月25日(会場開催)、第6回:3月6日(会場開催)

③ 相談員の育成及び支援体制の強化

ア スーパーバイザーによる個別面談の実施

現任相談員の心理的状況の把握・サポート及び継続的な支援体制を構築することを目的

に、スーパーバイザーである相談役による個別面談を、全員を対象として実施した。

イ 追加研修（グループスーパービジョン）の実施

現任相談員を対象に、相談役による追加研修を実施した。

9月4日（対面）13:30～16:30 参加者：14名

「生育歴を通して自分を見つめる」グループワーク

ウ 振り返り（事例検討）の実施

運営委員会主催により、新任相談員を対象とした振り返り（事例検討）を実施した。

10月29日（オンライン）10:00～11:30 参加者：10名

④ 広報活動

電話相談室の取り組みについて、浄土宗総合学術大会において発表を行い、仏教者による傾聴活動の意義と実践を発信した。

9月12日（大正大学）

発表タイトル：「心といのちの電話相談室の現場から一仏教者による傾聴」

発表者：運営委員 石川隆信氏

⑤ 僧侶・寺族向けオンライン講座の実施

傾聴やグリーフケアに関する理解を深めるとともに、浄土宗内における電話相談活動への関心のある層の掘り起こし及び宗内全体の意識向上を目的として、連続講座「僧侶と寺族のためのオンライン講座」を実施した。

第1回：10月22日「悲嘆者へのアプローチ」 受講者：40名

講師：カール・ベッカー氏（京都大学教授）

第2回：11月5日「お寺で語られる悲嘆にどう向き合うか」 受講者：36名

講師：樋口広思氏（臨床心理士／公認心理師、宮城教区源光寺）

⑥ 電話相談室運営委員会

年4回開催（7ページ）

（4）国際協力事業：休止

2 収益事業

(1) 出版事業（収1）

前年度に引き続き、日本の文化・行事などに根差した仏教精神を紹介する暦（『浄土宝暦』）を出版した。

- ・令和8（2026）年版『浄土宝暦』（B6判64ページ）の制作、販売（単価86円・税別）
- ・売上部数：333,000部（前年度 333,000部）

(2) 物品販売事業（収2）：休止

3 管理部門

(1) 運営体制の充実を図るための取組

令和6年公益法人制度改正の趣旨を踏まえ、法人運営の適正化及び透明性の向上を目的として、次の取組を実施した。

- ・理事及び監事の改選に当たり、外部理事及び外部監事の要件を確認し、それぞれ1名以上を選任した。
- ・「個人情報取扱規則」に基づき、会員、寄付者、講座受講者及び相談活動関係者等の個人情報を適切に管理していることを確認し、リスク管理に努めた。
- ・助成事業及び相談活動については、外部有識者を含む専門委員会を設置しており、専門的知見を踏まえた事業運営を行っている。
- ・法令改正及び事業運営上の必要に応じて、各種規程の整備及び見直しを行っている。
- ・公益法人会計の適正な運用を図るため、公益法人を専門とする会計事務所と顧問契約を締結しており、月次で会計処理及び財務状況の確認を行っている。

(2) 会員等の拡充

宗の内外を問わず広報を行い、会員数及び寄付金の増加を目指した。

① 令和7年度会員数

正会員：	371名	（前年度368名）
応援会員：	19名	（前年度22名）
法人会員：	34法人	（前年度35法人）

合計： 390名 + 34法人

個人会員	①正会員	（1口 10,000円）
	②応援会員	（1口 3,000円）
法人会員		（1口 50,000円）

② 寄附金 当初予算 100,000円 決算 54,136円

(3) 会議

① 監査会

開催日等	審議事項
R7. 5. 7 第1応接室	1. 「令和6年度収支決算」の件

② 理事会

開催日等	審議事項	結果
第42回理事会		
R7. 5. 23 第2会議室	1. 「国債買い替えによる運用益の基本財産への組み入れ」の件 2. 「令和6年度事業報告」の件 3. 「令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録」の件 4. 「評議員会に提出する評議員及び役員候補者」の件 5. 「第32回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決
第43回理事会（決議の省略の方法による）		
R7. 6. 23	1. 「第32回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件	原案通り承認可決
第44回理事会（決議の省略の方法による）		
R7. 7. 17	1. 「会長、理事長及び専務理事選定」の件 2. 「事務局長承認」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決
第45回理事会		
R8. 1. 23 第2会議室	1. 「令和8年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み並びに当該事業年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容」の件 2. 「令和8年度役員月額報酬」の件 3. 「役員等賠償責任保険の加入（契約）」の件 4. 「第33回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決

③ 評議員会

開催日等	審議事項	結果
第32回評議員会		
R7. 7. 2 第1会議室	1. 「令和6年度事業報告及び附属明細書」の件 2. 「令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録」の件 3. 「評議員及び役員の選任」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決
第33回評議員会（決議の省略の方法による）		
R8. 3. 13 第2会議室	1. 「令和8年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み並びに当該事業年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容」の件	原案通り承認可決

④ 助成審査委員会

開催日等	審議事項	結果
令和7年度第1回助成審査委員会		
R7.9.19 第2会議室	1. 令和7年度助成先団体の決定〈2次〉 2. 令和7年度助成金交付額の決定〈2次〉 3. 令和8年度助成事業募集要項の承認 4. その他（報告等）	採択団体決定 交付額決定 原案通り承認可決
令和7年度第2回助成審査委員会（決議の省略の方法による）		
R8.3.24	1. 令和8年度助成先団体の決定〈1次〉 2. 令和8年度助成金交付額の決定〈1次〉 3. その他（報告等）	採択団体決定 交付額決定

⑤ 心といのちの電話相談室運営委員会

開催日等	審議事項	結果
第26回心といのちの電話相談室運営委員会		
R7.4.30 ウェブ会議	1. 令和7年度養成講座について 2. 追加研修について 3. 復帰に関する運用と規程の整理	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決
第27回心といのちの電話相談室運営委員会		
R7.6.24 ウェブ会議	1. オンライン講座の講師について 2. 現任相談員対象の追加研修について 3. 令和7年度養成講座について	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決
第28回心といのちの電話相談室運営委員会		
R7.11.28 ウェブ会議	1. 次期運営委員の候補者について 2. 今後の運営委員会の在り方について（ガイドライン案の承認）	原案通り承認可決 原案通り承認可決
第29回心といのちの電話相談室運営委員会		
R8.3.16 ウェブ会議	1. 第11期心といのちの電話相談員受講者の相談員認定について 2. その他（次年度相談室体制について）	原案通り承認可決 原案通り承認可決

令和 7 年度事業報告 附属明細書

(1) 内閣府及び法務局への提出事項について

1 定期提出書類（事業報告等）

第 42 回理事会及び第 32 回評議員会において、「令和 6 年度事業報告及び附属明細書」及び「令和 6 年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録」が承認された。なお、令和 7 年 7 月 2 日付で事業報告等の提出に係る書類を添付し、内閣府に提出した。

2 評議員及び役員の選任

第 32 回評議員会の終結をもって評議員・役員が任期満了となったため、同評議員会において新たに評議員 10 名、理事 9 名、監事 2 名が選任され、その後の理事会において、代表理事及び業務執行理事を選定した。法務局への変更登記を行い、令和 7 年 10 月 20 日付で内閣府に変更届を提出した。

3 定期提出書類（事業計画書等）

第 45 回理事会及び第 33 回評議員会において、「令和 8 年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み」及び「令和 8 年度役員月額報酬」が承認された。なお、令和 8 年 3 月 30 日付で事業計画書等の提出に係る書類と理事会及び評議員会の議事録を添付し、内閣府に提出した。

(2) 運営体制の充実を図るための取組

- ・理事及び監事の改選に当たり、外部理事及び外部監事の要件を確認し、それぞれ 1 名以上を選任した。
- ・「個人情報取扱規則」に基づき、会員、寄付者、講座受講者及び相談活動関係者等の個人情報を適切に管理し、リスク管理に努めた。
- ・助成事業及び電話相談事業については、外部有識者を含む専門委員会を設置し、専門的知見を踏まえた事業運営を行った。
- ・法令改正及び事業運営上の必要に応じて、各種規程の整備及び見直しを行った。
- ・公益法人会計の適正な運用を図るため、公益法人を専門とする会計事務所と顧問契約を締結し、月次で会計処理及び財務状況の確認を行った。

令和7(2025)年度助成先団体一覧

別紙 1

1次募集

令和7年9月19日現在

第二類(上限100万円)

教区	寺院・団体名	申請活動名	交付額
山形	浄光寺	かえる家おすそわけ会	¥1,000,000
奈良	認定特定非営利活動法人 おてらおやつクラブ	子どもの貧困問題解決に賛同する 実践者を増やす啓発活動	¥1,000,000
大阪	一般社団法人 日本寺子屋協会	まちなか教育の体制づくり	¥1,000,000
神奈川	お寺ごはんプロジェクト実行委員会	子どもだけでも食堂みんなでお寺ごはん	¥900,000
大阪	願生寺	寺院を活用した医療的ケア児等の 防災プログラムと災害時支援体制づくり	¥900,000

採 択 5件
第二類 合計 ¥4,800,000

第一類(上限50万円)

教区	寺院・団体名	申請活動名	交付額
北一	帰厚院	帰厚院 カレーの日	¥430,000
北二	元町おてら食堂実行委員会	元町おてら食堂	¥160,000
山形	源福寺	お寺でセラピー犬と触れ合おう	¥500,000
宮城	介護者サポートネットワーク ケアむすび	介護者サポートネットワーク ケアむすび	¥210,000
埼玉	浄相院	みんなの居場所～ラブグリサロン～	¥500,000
東京	共生・こころの会	被災者支援	¥500,000
東京	The Egg Tree House	グリーンケア事業	¥450,000
東京	香念寺	介護者の心のやすらぎカフェ	¥340,000
東京	自死・自殺に向き合う僧侶の会	自死・自殺に向き合う活動	¥290,000
東京	源覚寺	介護者の心のやすらぎカフェ	¥90,000
神奈川	盆竹灯籠まつり実行委員会	盆竹灯籠まつり	¥500,000
神奈川	福泉寺	福泉寺 寺子屋	¥370,000
神奈川	大楠はなまつり実行委員会	大楠はなまつり	¥200,000
神奈川	善然寺	あまカフェ	¥200,000
山梨	一般社団法人 SOCIAL TEMPLE	寺GO飯	¥380,000
長野	香福寺	介護者のはるなつあきふゆったりカフェ	¥190,000
静岡	法源寺	法源寺農園部	¥190,000
尾張	浄土院	てらこやさん	¥500,000
尾張	大法寺	大法寺のこども食堂	¥500,000
伊賀	西念寺	伊賀市高齢化に伴う買い物難民「お助け市」	¥240,000
岐阜	西方寺	西方寺地域交流ともいきひろば	¥470,000
石川	弘願院	弘願院数珠つなぎプロジェクト ～ともいき てらつど～	¥340,000
石川	如来寺	健康で長生きするためのともいき講座	¥120,000
福井	善導院	未来の種まきプロジェクト	¥450,000
福井	松龍寺	「お寺へ憩う!」訪れる人に癒やしの空間づくり	¥450,000
福井	善導寺	越前大野おやこ寺子屋	¥330,000
滋賀	TANAKAMIこども環境クラブ	エリアマスター&田んぼカフェ ～地域の魅力を伝えよう～	¥450,000
滋賀	徳源寺	ごはんの会	¥350,000
滋賀	慈幸寺	おかげさろん～縁～	¥330,000
滋賀	西方寺	ともいきスコーラ	¥300,000
滋賀	滋賀教区浄土宗青年会	おうみ米一升運動	¥270,000
滋賀	AT ARTS	2025 AT ARTS EXHIBITION 浄厳院現代美術展	¥180,000

京都	光忠寺	京都丹波ともいき協働推進センター事業	¥420,000
京都	西念寺	地域の森作り	¥320,000
大阪	大善寺	お寺から 明るく楽しい町づくり	¥430,000
大阪	超泉寺	超泉寺サロン・てらこや事業	¥400,000
大阪	安福寺	おてらおてあわせプロジェクト2025	¥390,000
大阪	光明寺	ともいき子ども塾	¥280,000
大阪	銀山寺	介護者カフェ～えん～ 親あるあいだの語らいカフェin銀山寺	¥200,000
大阪	大王寺	大王寺ご縁カフェ	¥160,000
大阪	善性寺	子どもから大人まで地域の方の居場所づくり	¥150,000
大阪	極楽寺	お寺DE縁結び2025	¥150,000
大阪	大雲寺	大雲寺サラナ親子教室『雲の会』	¥150,000
鳥取	光祐寺	みそなめフェスティバル～音楽祭～	¥100,000
石見	妙雲寺	妙雲寺 寺フェス2026	¥100,000
広島	西念寺	おがたつどいプロジェクト	¥200,000
山口	勝榮寺	お寺で地域いろうり食堂(子ども食堂)	¥240,000
山口	称念寺	称念寺サラナ親子教室	¥67,000
熊本	来迎院	フェアトレードTemple～寺エシカル～	¥360,000
大分	浄泉寺	あそび防災プロジェクトin浄泉寺	¥300,000

採 択 50 件
 第一類 合計 ¥15,197,000
 1次募集助成金 合計 ¥19,997,000

2次募集

第一類(上限50万円)

教区	寺院・団体名	申請活動名	交付額
秋田	宗教アベンジャーズ・九品寺	宗教アベンジャーズ	¥100,000
福島	阿弥陀寺	災害時に活動できる僧侶の育成	¥500,000
富山	大念寺	お寺を核とした学びの場「百年時代塾」	¥330,000
静岡	特定非営利活動法人 ひだまりファミリーステーション	多世代が支え合う地域共生支援事業	¥450,000
静岡	了善寺	寺子屋 りょうぜん寺	¥500,000
三河	観音寺	てら日和ーおてらで結ぶ、日々のごえん	¥230,000
岐阜	高福寺	夏休み 令和の寺小屋	¥70,000
滋賀	正福寺	正福寺サラナ親子教室	¥500,000
京都	こころばかりの会	くろ谷子ども食堂	¥250,000
京都	大光寺	京都伏見耳祭 - 産学寺連携 -	¥110,000
大阪	正覚寺	おてらのひろば ～こどもと親子の、心を育てる学び場～	¥450,000
大阪	光攝寺	グリーンケア事業	¥240,000
兵庫	法泉寺	寺子屋だよ！法泉寺	¥100,000
広島	NPO法人 京都自死・自殺相談センター 広島支部 ひろしまsotto	あったかカフェ	¥300,000
広島	浄国寺	誓真さんを伝えるプロジェクト	¥100,000
愛媛	大念寺	まさき テンプルサンガ事業	¥450,000

採 択 16 件
 2次募集 助成金合計 ¥4,680,000

令和7年度 採択件数 71件

- 10 - 令和7年度助成金 合計 ¥24,677,000